

平成 28 年度 看護学研究科第 3 回公開発表会 プログラム  
平成 29 年 2 月 10 日 (金) 桑園キャンパス大学院棟大講義室

8:40~	受付開始
8:45~8:50	オリエンテーション
8:50~9:00	開会挨拶
座長:宮地(院生)	<博士前期課程 最終発表(10名)>
TK :小坂(教員)	
9:00~9:20 (課題研究)	やまざき ようこ 山崎 陽子(精神看護学領域 精神看護学) 指導教授:山本勝則 精神科身体合併症患者に関する看護師長のマネジメント
9:20~9:40 (課題研究)	おおしま ともみ 大島 友美(精神看護学領域 精神看護学) 指導教員:山本勝則 身体合併症を有する統合失調症患者の自己決定における精神科看護師の支援
9:40~10:00 (特別研究)	ごとう りか 後藤 理香(地域生活看護学領域 地域看護学) 指導教員:河原田まり子 公務職場で働く労働者の職場ソーシャル・キャピタルと精神的健康との関連
10:00~10:20 (特別研究)	おやけ ちねこ 小宅 千恵子(地域生活看護学領域 老年看護学) 指導教員:村松真澄 地域在住高齢者の健康習慣と生活の質(EQ-5D)との関係
10:20~10:40 (特別研究)	はらだ けいこ 原田 圭子(地域生活看護学領域 老年看護学) 指導教員:村松真澄 積雪寒冷地における地域在住高齢者の外出頻度と外出自己効力感との関係
10:40~10:50	休憩
座長:佐々木(院生)	
TK :守村(教員)	
10:50~11:10 (特別研究)	みかき まゆ 御家瀬 真由(地域生活看護学領域 在宅看護学) 指導教員:スーディ神崎和代 北海道における重症心身障がい児ケアを担う多職種ネットワーク構築に関する基礎 研究-訪問看護職が求める多職種ネットワークのあり方に関する調査-
11:10~11:30 (特別研究)	とうじょう なほ 東條 奈穂(成人看護学領域 急性期看護学) 指導教員:中村恵子 熟練看護師が行う心臓血管手術後患者の初回離床時の臨床判断
11:30~11:50 (特別研究)	いとう まどか 伊藤 円(成人看護学領域 がん看護学) 指導教員:川村三希子 シラバス分析による看護基礎教育におけるエンド・オブ・ライフ・ケアに関する教育の 現状
11:50~12:10 (特別研究)	さい わかな 齋 若奈(成人看護学領域 がん看護学) 指導教員:川村三希子 長期に化学療法を受ける進行・再発大腸がん患者が治療を受け続けるプロセス
12:10~12:30 (特別研究)	にしだ えみ 西田 絵美(成人看護学領域 がん看護学) 指導教員:川村三希子 外来に通院する高齢がん患者の疼痛コントロールに対する主体的取り組み
12:30~12:40	総評 研究科長

12:40～13:40	昼休憩
座長:渡邊(院生) TK :村松(教員)	<博士後期課程 最終発表(1名)>
13:40～14:30	おだじま ゆうき(機能看護学分野) 指導教員:河原田まり子 2型糖尿病患者の首尾一貫感を高めるための集団教育プログラムの開発と検証
14:30～14:35	総評 研究科長
14:35～14:45	休憩
座長:福田(院生) TK :貝谷(教員)	<博士前期課程 中間発表(3名)>
14:45～15:05 (課題研究)	かとう まゆみ(成人看護学領域 がん看護学) 指導教員:川村三希子 がん患者家族の心残りを軽減するケアに関わる緩和ケア病棟看護師の実態(仮)
15:05～15:25 (特別研究)	だんづか けいこ(成人看護学領域 がん看護学) 指導教員:川村三希子 頭頸部がんの化学放射線療法に伴う粘膜障害の痛みのマネジメント
15:25～15:45 (特別研究)	いまいずみ りえ(成人看護学領域 慢性期看護学) 指導教員:小田和美 糖尿病患者におけるインスリン自己注射部位の選択理由と皮下硬結の有無との関係(仮)
座長:渡邊(院生) TK :村松(教員)	<博士後期課程 中間発表(1名)>
15:45～16:15	あけの しんじ(看護技術学分野) 指導教員:樋之津淳子 看護技術における熟練した手の使い方の可視化と学習への活用に関する研究
16:15～16:25	総評 研究科長
	閉会

※ TK はタイムキーパー

※ 発表の持ち時間について、博士前期課程は 20 分（発表 15 分、質疑応答 5 分）、博士後期課程＜最終発表＞50 分（発表 30 分、質疑応答 20 分）、博士後期課程＜中間発表＞30 分（発表 20 分、質疑応答 10 分）とします。